

# 企業経営者意識調査 電気料金値上げによる影響予測調査

最終版

令和5年(2023年)2月20日  
経済部経済企画課

## I 調査の概要

### 1 目的

北海道電力の電気料金値上げによる企業経営への影響（予測）を把握する

### 2 回答期間

インターネット回答によるアンケート調査

### 3 調査対象及び回答企業数等

令和5年1月26日～2月2日

### 4 調査対象及び回答企業数等

区分	調査対象企業数	回答企業数	回答率(%)
建設業	96	59	61.5%
製造業	84	43	51.2%
卸売・小売業	96	45	46.9%
運輸業	69	36	52.2%
サービス業	143	59	41.3%
合計	488	242	49.6%

※調査結果については、小数点以下第2位を四捨五入しており、合計しても必ずしも100%とはならない。

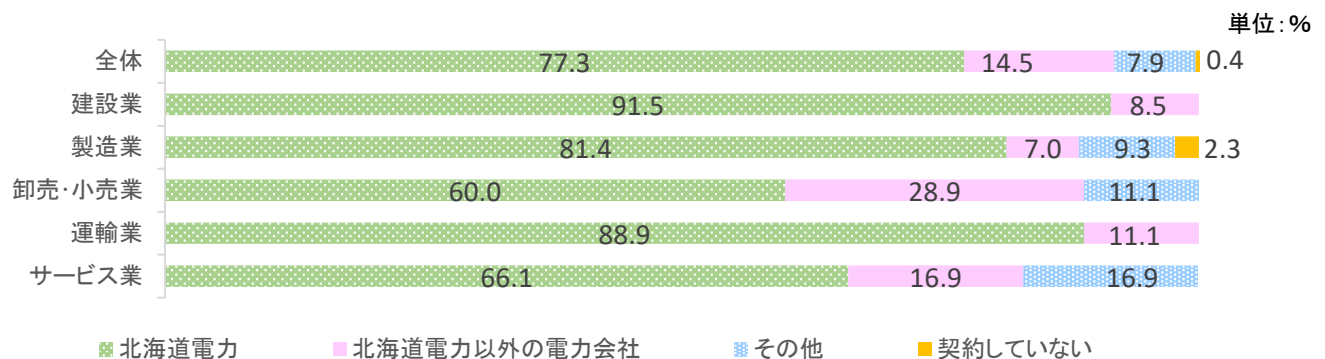
## II 調査結果

### 1 電気の使用状況について

#### (1) 現在、契約している電力会社について

◆契約先は、全体では「北海道電力」が77.3%と最も多く、次いで「北電以外の電力会社」が14.5%と続く。

◆なお、「その他の契約先」として「共同受電」等の回答があった。



#### (2) 北電との契約状況について（複数回答）

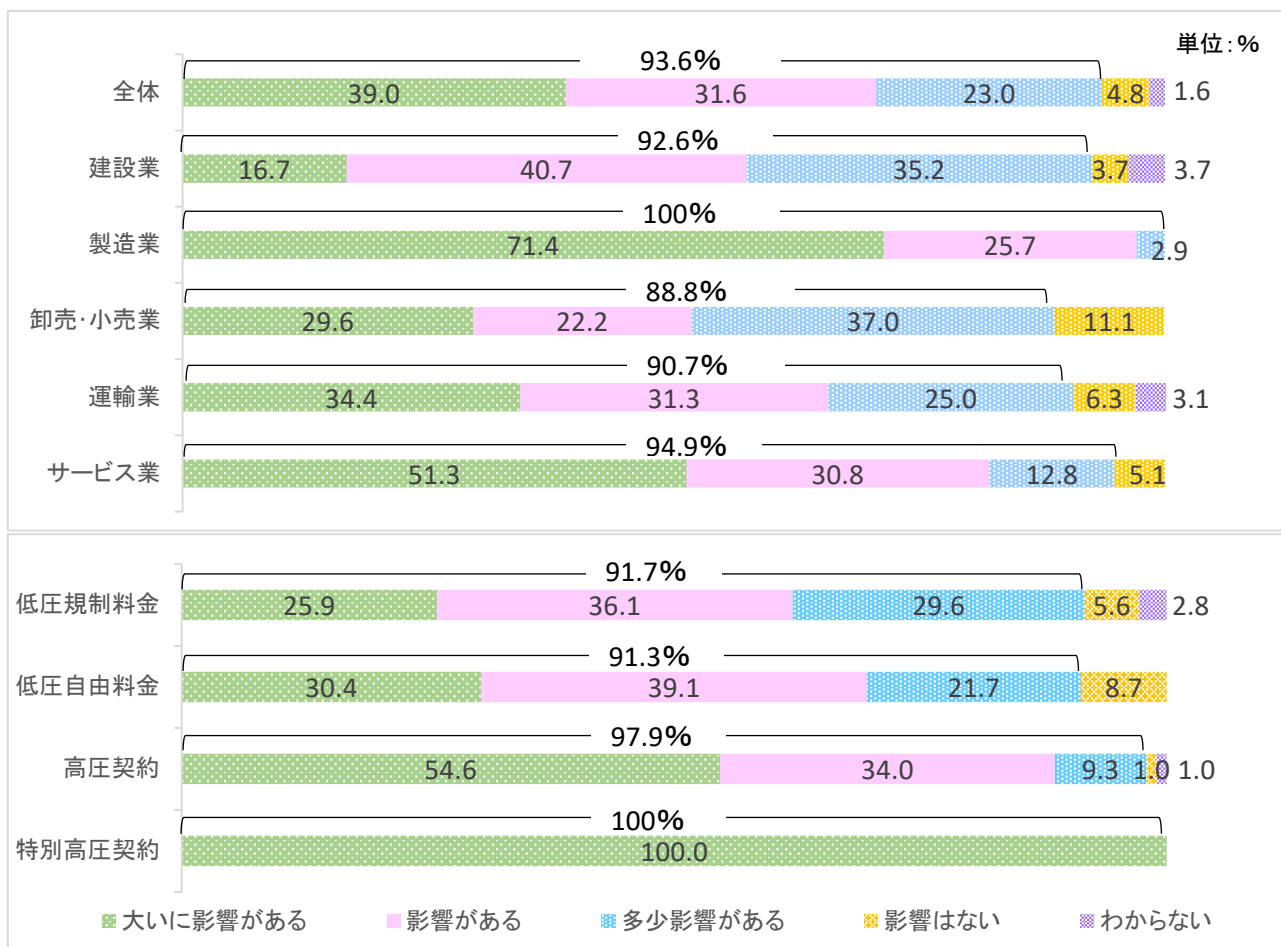
◆北電との契約状況は、全体では、低圧規制料金が57.8%、低圧自由料金が12.3%、高圧契約が51.9%、特別高圧契約が2.7%であった。



## 2 電気料金値上げの影響等について

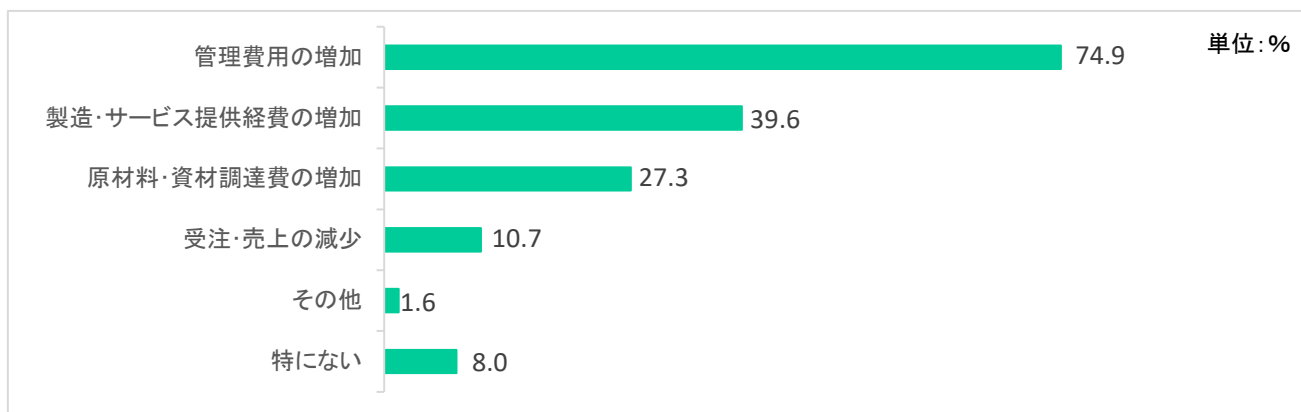
### (1) 今回の電気料金値上げによる経営への影響（予測）について

- ◆経営への影響は、全体では「大いに影響がある」と回答した企業の割合が39.0%と最も多く、「影響がある」、「多少影響がある」を合わせて、93.6%の企業が「影響がある」と回答。
- ◆業種別では、「影響がある」と回答した企業の割合は、製造業が100%と最も多く、次いでサービス業が94.9%と続く。
- ◆北電との契約種別では、「影響がある」と回答した企業の割合は、特別高圧を契約している企業が100%と最も多く、次いで高圧契約が97.9%と続く。



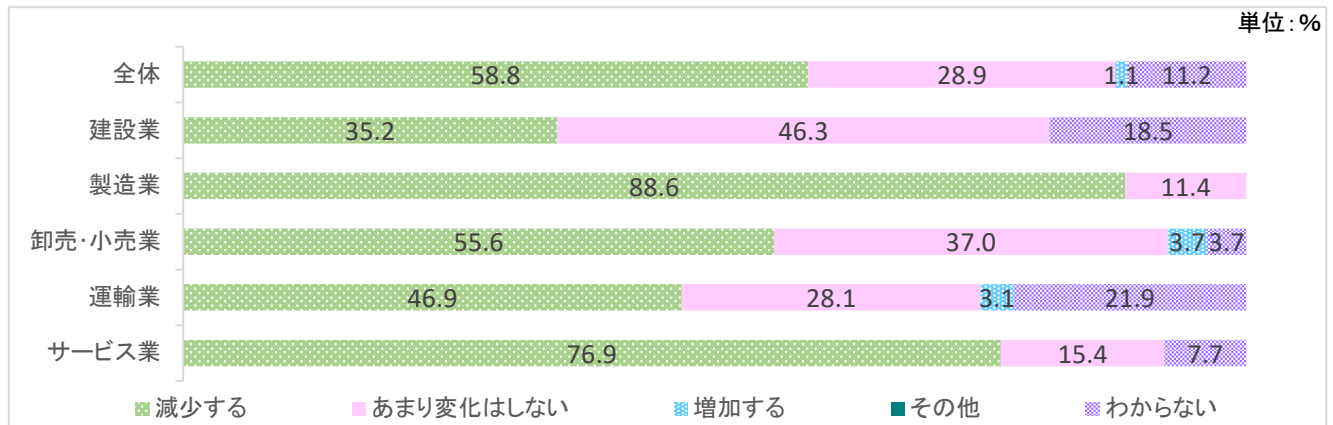
### (2) 今回の電気料金値上げにより想定される状況について（複数回答）

- ◆全体では、「管理費用の増加」を懸念する企業が74.9%と最も多く、次いで、「製造・サービス提供経費の増加」が39.6%と続く。



### (3) 現在の経常利益と比較した、電気料金値上げ後の経常利益の変化（予測）

- ◆全体では、「経常利益が減少する」と回答した企業は58.8%。
- ◆業種別では、「減少する」と回答した企業の割合は、製造業が88.6%と最も多く、次いでサービス業が76.9%と続く。



### (4) 経営への影響緩和のための対策・対応（予定）（複数回答）

- ◆経営への影響緩和策として最も多かった回答は、「さらなる節電」の64.7%で、次いで「生産性向上・業務効率化」28.9%と続く一方、「今以上の対策・対応はできない」との回答が11.2%あった。

